

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	おりーぶおりーぶ岩倉		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	常勤の専門職員が多く、連携がとりやすい。	・日々のミーティングの時間を多くとることができる。 ・報告連絡相談が密にできる。	・お子さん一人ひとりに対し丁寧できめ細やかな支援につなげるため、そのバックグラウンドとなる環境についても対応ができるようなスキルを身につけていく。
2	岩倉市という地域支援が充実している場所で、様々な研修等を受けられることができ、そのスキル等をお子さん、ご家族等につなげることができている。	・岩倉市の強みを活かした五条川沿いの花見やこいのぼり、出店・屋台等、自然の良さや昔からの楽しみを子どもたちに伝えていくことができる。 ・児童発達支援センターからの研修が多く、オンデマンドで多彩な研修を日々受けることができる。	地域の中でお子さん一人ひとりが健やかに成長ができるよう、様々な活動にチャレンジする機会を増やしながら、お子さんの強みに着目できるスキルを職員一人ひとりが意識して行けるようにスキルアップを行う。
3	特別支援学校のお子さんが多く利用している。専門的スキルがしっかりしており、そのスキルを地域の小学校特別支援学級等のお子さんに還元できている。	・知的・情緒にハンディがある特別支援学校のお子さんを受け入れることで、行動障害に対する実践が地域の小学校に在籍するお子さんの支援に役立っている。	尾張にある3つの特別支援学校から通所するお子さんの支援を中心に、様々な行動障害に対する実践と知識をパワーアップし、具体的な支援として療育方法やそのバリエーションを増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の小学校の終了時間が同じなので、利用希望があっても送迎時間が間に合わない。	車両の数や乗り込みを含めた職員数が同時発車に足りていない。	学校側にお子さんを待機していただくような取り組みがあるとよい。
2			
3			